

千臨技発第 133 号  
令和 6 年 9 月 17 日

会員各位

一般社団法人 千葉県臨床検査技師会  
会長 綿引 一成  
( 公印省略 )

## 令和 6 年度 災害対策講習会開催のお知らせ

謹啓

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より、一般社団法人 千葉県臨床検査技師会の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「令和 6 年度 災害対策講習会」を下記の内容にて現地開催する運びとなりました。

ご多用中恐縮でございますが、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：令和 6 年 11 月 10 日（日）10 時 00 分～16 時 00 分（受付開始 9 時 30 分）  
開催方法：現地開催

開催場所：幕張メッセ 国際会議場 304 会議室  
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1

テーマ：災害時の受援について考える  
～自施設の患者・検査室を守るために何ができるのか～

参加費：1000 円（現地徴収）

生涯教育点数：基礎教科 20 点

定員：40 名（先着順）

参加方法：日本臨床衛生検査技師会の会員専用サイトによる事前参加申込制

参加申込期間：令和 6 年 10 月 1 日（火）～ 令和 6 年 10 月 25 日（金）

## 講習会内容

- 10時00分～12時00分 講演
  1. 千臨技災害対策委員会 活動報告  
千臨技 災害対策委員会委員長 布施義也
  2. 千葉県内発災時に検査室では何が起こるのか（能登半島地震の経験をふまえて）  
千葉県総合救急災害医療センター 三上昌章
  3. 県内被災病院での経験（令和元年房総半島台風）  
社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター 小林健
  4. 災害時の情報収集ツール（EMIS）について  
千葉県立佐原病院 島村匡紀
- 12時～13時 ランチョンセミナー  
震災時の検体検査のリアル  
～能登半島地震から学ぶ～  
富士フイルムメディカル株式会社  
営業本部 IVD 事業部 学術推進グループ  
廣嶋真伸
- 13時～13時30分 ドライケム体験
- 13時30分～14時 休憩
- 14時～14時30分 講演  
受援計画とは  
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 太田麻衣子
- 14時30分～14時40分 休憩
- 14時40分～16時10分 グループワーク  
発災シミュレーション

以上

〔問い合わせ連絡先〕

千臨技 災害対策委員会担当理事 小林 友紀

施設：館山病院

電話：0470-25-7193

E-mail：yu.reds.14.ki@outlook.jp